



2020年5月22日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号: 6264 東証第一部)  
問合せ先 管理本部長 下舞 毅  
(TEL. 0996-68-1140)

### 2020年4月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、その一環として、下記のとおり2020年4月度の月次受注残高を開示いたします。

記

#### 1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	624	65.6%	4.2%	12.5%
F P D分野	322	33.9%	9.7%	73.5%
その他分野	4	0.5%	△36.7%	△6.2%
合計	951	100.0%	5.7%	27.6%

#### 2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	2019/5	2019/6	2019/7	2019/8	2019/9	2019/10
半導体分野	548	536	460	391	429	438
F P D分野	191	206	246	340	337	322
その他分野	6	4	4	4	5	3
合計	747	748	711	737	772	764

区分	2019/11	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4
半導体分野	459	462	498	511	599	624
F P D分野	312	275	273	283	294	322
その他分野	4	7	5	8	6	4
合計	776	744	777	803	900	951

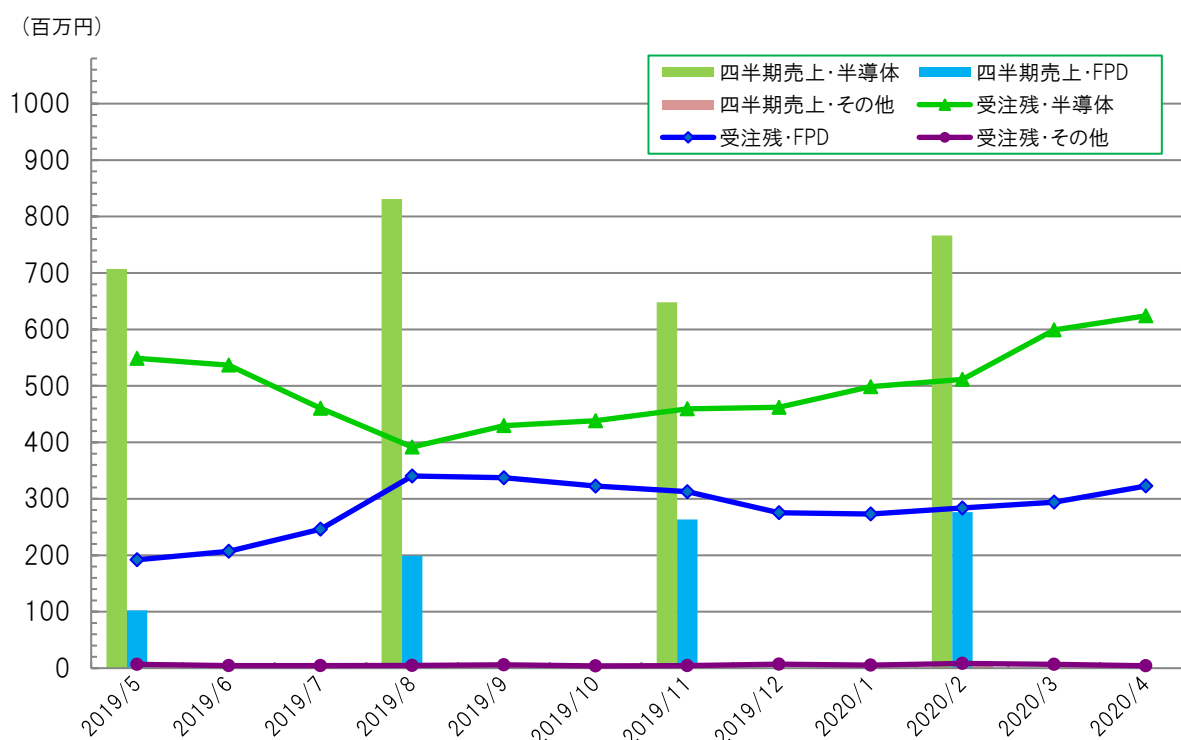
### 3. 月次受注残高の概況

2020年4月末の受注残高は、半導体分野においては、検収が高水準で推移するなか、受注も好調だったため、対前月増減率は4.2%増、対前年同月増減率では12.5%増の624百万円となりました。FPD分野においては、先月に続き受注は高水準を維持した半面、出荷検収が若干落ち込んだことから、対前月増減率は9.7%増、対前年同月増減率では73.5%増の322百万円となりました。その他分野においては、大きな変化はありませんでした。これらの結果、2020年4月末の受注残高は、対前月増減率5.7%増、対前年同月増減率27.6%増の951百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、半導体分野では、メモリ関連についてはNAND向けの需要が高水準で推移しながらもDRAM向けの需要は一部デバイスメーカーに2～3ヶ月程度先送りの動きがあります。一方でロジックの投資計画にも変動があり、一部顧客からの受注は6～7月にかけて減少する見込みです。DRAM市場の変動は新型コロナウイルス（COVID-19）によるスマートフォン需要減少の影響と推測しております。また、ロジック市場の変動は新型コロナウイルスの影響ではなく、需要や技術的な要因と推測しております。これらの若干の市場変動に対しまして、当社においては取引先の分散も進み始めているため大きな影響はない見込みです。FPD分野では、市場環境は停滞気味ですが、当社の業界内シェア拡大もあり、比較的堅調に推移する見通しです。その他分野におきましては、引き続き、当社の各種生産能力を活用した受注活動を行ってまいります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

注2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。